

# Numazu Fresh News

## 国・県・市が連携した津波高潮防災ステーションの運用を開始しました

発信日: 2013/8/8

発信者: 沼津河川国道事務所

沼津河川国道事務所では、静岡県内で初となる、国・県・市が連携した津波高潮防災ステーションの運用開始にあたり、「運用に関する確認書」を締結しました。

＜締結のポイント＞ ー国・県・市が連携した津波対策(津波高潮防災ステーション事業)は県内初！！ー

1. 国と県が整備した光ファイバー回線を接続。光ネットワークをループ化(二重化)することにより回線の信頼性が向上。津波浸水区域内の光ファイバーケーブル断線による不通を回避
2. 回線接続により、国・県が設置した監視カメラ映像(72映像)の情報共有が可能に。災害時の情報共有体制の構築及び迅速な判断に寄与
3. 国・県・市が連携し、沼津市内の津波対策を整備。管理者の違う施設についても施設操作の一元化が可能
4. 施設操作員(消防団員)の死傷等、東日本大震災での課題に対して「施設の自動閉鎖、遠隔操作」により閉鎖の迅速化、操作員の安全確保が可能

### 災害時の情報共有体制を構築

【監視カメラによる広域的な状況把握が可能に】

- 光ネットワークを活用することにより、国・県が整備した監視カメラを用いて情報共有体制を構築  
災害時の迅速な判断に寄与
- 今回の整備により県と国の光ケーブルを接続。ループ化による2重化を実現
- 香貫山山頂、市役所屋上カメラにより、津波被害の広域的な監視、状況把握が可能に

共有映像情報数

設置者	河川	海岸	道路
沼津河川国道	39	6	—
沼津土木	—	25	2

凡例

- 沼津土木事務所カメラ
- 沼津河川国道事務所カメラ
- 沼津土木事務所光ケーブル
- 沼津河川国道事務所光ケーブル

72映像が共有可能

光ファイバーの2重化も実現!!

確認書の締結式はステーション局を設置した沼津市役所にて挙行了しました。



事務所長、沼津市長、沼津土木所長で締結



記者レクを実施。多数の記者が参加

事務所のCCTV画像(45映像)が沼津市役所の危機管理センターで共有が可能!

本事業は今年度末に、事務所が管理する狩野川河口部の陸閘、水門の遠隔操作も沼津市役所で操作が可能となり、操作の3重化(事務所、出張所、沼津市役所)が確保される予定です。  
今後とも地域の安心、安全をより一層確保するため、危機対応について連携を図ります。

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。